

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	127	商店街ステップアップ支援					
章	4	にぎわいと魅力あふれるまち					
大項目	03	魅力ある地域商店街づくり					
施策	01	商店街の活性化					
事業内容							
目的	商店街を取り巻く環境の変化に的確に対応するため、商店会が自主的に取り組む調査・研究等の事業に対して、その経費の一部を助成し、商店街の活性化や自立化の支援を図ります。						
対象・手段	区内商店会が自主的に取り組む研修事業、プラン策定事業、商圈拡大、商店街PR事業等に対して助成します。(補助率:補助対象経費の2/3、補助限度額:30万円)						
成果(事業が意図する成果)							
商店会が地域に密着した事業(商店街のマップ・ホームページ作りなど)に主体的に取り組むことを区が支援することにより、商店街の活性化が促され、まちの活性化につながります。							
事業成果指標							
指標名	定義	目標水準					
補助事業実施件数	当初予定された交付申請事業数からみた商店会が実施した事業数	(毎) 年度に (申請予定件数) の水準達成					
補助事業実施効果度	商店会に対するアンケートで、「期待どおりに大いに効果がある」及び「まあまあ効果がある」と回答を得た事業の割合	(毎) 年度に (100%) の水準達成					
「ステップアップフォーラム」参加商店会員の満足度	参加した商店会員に対するアンケートで、講演内容が「とても参考になった」及び「参考になった」と回答を得た事業の割合	() 年度に (100%) の水準達成					
成果の達成状況							
	単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考	
事業 成果 指標	目標値1	件	7.00	7.00	7.00	7.00	平成19年度から目標値を事業実施度に変更
	実績1	件	5.00	4.00	3.00	1.00	
	= /	%	71.43	57.14	42.86	14.29	
	目標値2	%	0.00	100.00	100.00	100.00	事業効果アンケートは、平成17年度から実施
	実績2	%	0.00	100.00	100.00	100.00	
	= /	%	0.00	100.00	100.00	100.00	
	目標値3	%	0.00	0.00	0.00	100.00	
	実績3	%	0.00	0.00	0.00	95.80	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	95.80	
事業の実施内容							
平成18年度	事業補助金の支給:実績件数3件 関連事業:「商店街ステップアップフォーラム」の開催						
平成19年度	事業補助金の支給:実績件数1件 関連事業:「商店街ステップアップフォーラム」の開催						

部名称		地域文化部		課名称		産業振興課	
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	1,130	812	696	292	
	人件費	千円	0	0	19,240	19,181	
	事務費	千円	12	11	7	0	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	1,142	823	19,943	19,473	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	1,142	823	19,943	19,473	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	577	417	19,595	19,327	
	特定財源		565	406	348	146	
	一般財源投入率 /	%	50.53	50.67	98.26	99.25	
職員	常勤職員	人	0.00	0.00	2.00	2.00	
	非常勤職員		0.00	0.00	1.00	1.00	
事業に関する検討課題							
<p>商店会に対して事業内容を分かりやすく説明するとともに、「ステップアップフォーラム」等を通じて具体的な成功事例・活動報告等の情報提供の機会を作ること、各商店会が積極的に事業に取組みを促し、商店街の活性化に結びつく効果的な事業が行われるよう支援していくことが必要です。</p> <p>また、区は商店会サポート事業と連携し、商店会の現状を踏まえて積極的に助言することで、本事業の実施により、イベント事業等においてもより効果を上げることができるよう、取組みをさらに進めていく必要があります。</p>							
評価基準に基づく評価と理由	達成度	1	平成15年度から創設した支援事業です。申請された事業については1件の実施となり、予定されていた7件に達しませんでした。				
	実施の成果	3	事業実施後の「事業効果アンケート」で、実施した商店会（1商店会1件）が『期待どおりの効果が得られた』と回答しており、事業実施によりイベントの来街者数の増加などに効果があったと言えます。				
	効率性	3	東京都の補助事業と連携し、区が商店会の自主的活動に支援することで、効率化を図っています。				
	行政の関与	2	消費者ニーズの変化、景気の低迷等、商店街を取り巻く環境の変化が激しい状況の中で、商店会自らが社会の動向をつかみ、変化に応じた事業を柔軟に行うためには、区の支援は必要であると考えます。				
	妥当性	2	商店会組織の強化や商店街の売上向上等を図る事業を区が支援し、事業の実施件数及び効果度を目標達成の指標としたことは適正であると言えます。				
	施策寄与度	3	過去3年間に於いて、商店会からも高い評価を得ました。商店会が主体的に取り組んだホームページ作成事業などに区が支援したことは、商店街活性化に向けた取組みへのサポートとなり、総合的に見て施策目的達成に大いに寄与していると言えます。				
総合評価	19年度の評価はBです。その理由は、商店会が積極的に取り組んだホームページ作成事業に支援し、商店会から事業実施により来街者増加などの効果を上げたとの報告があることから、一定の成果を得られたと考えられるからです。						B
	また、この3年間の評価はBです。その理由は、いずれの年度においても、実施した商店会全てから事業効果が高いと評価を得られたことや商店街に対する地域住民の認知度が上がっていることなどから、本事業が商店街の活性化につながったと評価できるからです。						過年度評価 18年度 B 17年度 B 16年度 A 15年度
改革方針	商店会からの申請件数が年々減少している状況から、今後も「商店会サポート事業」との連携や「ステップアップフォーラム事業」等の効果的な活用などにより、商店会の意欲ある取組みをより促進していきます。						方向性
	計画事業としては、商店会におけるホームページ導入など一定の成果があったため、今後は経常事業「商店街活性化促進事業」として引継ぎ、本事業の活用が、第一次実行計画「84商店街活性化支援」における魅力ある商店街づくりの促進につながるよう、進めていきます。						2 手段改善